

## 宗次ホールでの「美しき水車屋の娘」

ドイツ歌曲の王と呼ばれるシューベルトは二つの旅の歌曲集、それも“失恋歌曲集”を作曲しました。一つは死の直前に書き上げた「白と黒の世界」の『冬の旅』そしてまだ生きる力のあった時に作曲し「新緑の香り、若者の力」を感じさせる『美しき水車屋の娘』です。この二つは様々な点で対比されます。

歌手として、この違いを表現できることも一つの楽しみです。

宗次ホールでは『冬の旅』を2015年に歌いました。今回は新緑の季節に・・・聴き比べてみられてはいかがでしょうか？

河野 克典

↑ 2015年2月15日「冬の旅」



### 河野 克典 バリトン Katsunori Kono, Bariton

東京藝術大学大学院修了。ドイツ政府給費留学生としてミュンヘン音楽大学で学ぶ。1987年ジュネーヴ国際音楽コンクール声楽部門で第2位(1位なし)。ほか、ヘルトゲンボシュ国際音楽コンクールなどでも入賞し、欧米でリサイタル、オペラ、宗教曲、オーケストラの公演にソリストとして活躍。国内でも新国立劇場、NHK交響楽団定期演奏会やサイトウ・キネン・オーケストラのソリストとして出演。小澤征爾、大野和士、G.ベルティエニ、E.インバル氏等の内外の指揮者と共演も数多い。リサイタル「新・歌物語」で芸術祭優秀賞を受賞し、また「マラーの世界」と題した日本で初めてオーケストラ歌曲によるリサイタルをNHK交響楽団とサントリーホールで行い成功させた。

現在、横浜国立大学、東京藝術大学等で後進の指導にあたっている。山口ふるさと大使。2019年2月には新国立劇場委嘱新作オペラ「紫苑物語」(西村朗 作曲)に出演。



### 三ツ石 潤司 ピアノ Junji Mitsuishi, Piano

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業後、同大学大学院で音楽学(ソルフェージュ)を専攻、1984年修士課程修了(音楽学修士)、同年同大学院博士課程に進み、1990年満期退学。さらに1988年、ウィーン国立音楽大学ピアノ声楽伴奏科・コレペティツィオン科・音楽理論科に入学、研鑽を積む。アンリエット・ピュイグ=ロジェ氏にスコアリーディング・伴奏法・コレペティツィオン・室内楽を学ぶ。ピアノ伴奏をローマン・オルトナー氏、コレペティツィオンをハーラルト・ゲルツ氏、音楽理論をディーター・デラ=モッテ氏に師事。

1989年からウィーン国立音楽大学講師(教育科、作曲指揮科、声楽科)を務め、1990～1991年はウィーン国立歌劇場オペラ研修所でソロ・コレペティートアを務める。1995年以降ウィーン国立音楽大学声楽科専任講師(ソロ・コレペティートア)となり、作曲・指揮科ではスコア・リーディング、音楽教育科ではピアノの指導にもあたった。1998年秋からロームミュージックファンデーションの助成を受けパリに滞在、オペラコミック座、エスプラナードオペラ(サンティエヌヌ)、シャトレ座などでシェフドゥシャン(コレペティートア)を務めた後、2000年ウィーン国立音楽大学に復職、2002～2005年はリート・オラトリオ科(エディット・マティスのクラス)のアシスタント。2006年冬ゼメスターは、ウィーン国立音大とならんで国立ヴェルツブルク音楽大学(ドイツ)声楽科・オペラ科の講師も務めた。また、1996年以降ウィーンのパルヴェデーレ国際オペラコンクールの公式伴奏者及びコレペティートア部門の審査員を務めた。日本予選の審査員は現在も務めている。2008年帰国、10月より武蔵野音楽大学教授(オペラ・リート)。2009年より東京藝術大学非常勤講師。

宗次ホールの情報はこちら！  
フォローお待ちしております

♪ 随時  
更新中です



[https://www.instagram.com/munetsugu\\_hall/](https://www.instagram.com/munetsugu_hall/)



他にも各SNSにて情報発信中！

■交通アクセス  
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00～16:00  
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業